ブラウザからログイン画面を開きます

URL: http://ホスト名またはIPアドレス/

例) http://192.168.0.252/ [ログイン画面]が表示されます。

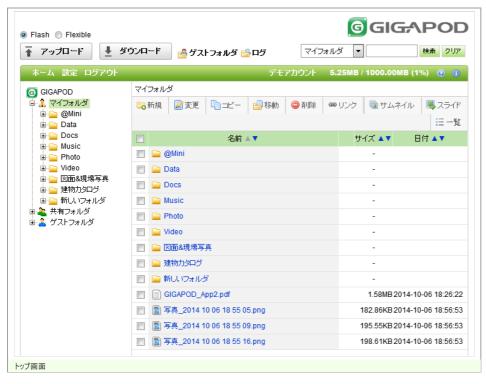


ログイン

● 管理者から与えられたユーザーIDとパスワードを入力し、ログインボタンをクリックします。

言語	利用する言語を選択します。	
ID	ユーザーIDを入力します。	
パスワード	パスワードを入力します。	
ID保存	チェックすると次回のログインからユーザーIDの入力が省略できます。	

トップ画面が表示されます。



割当容量の確認

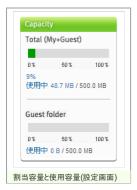
割当容量の確認方法

画面右上には、管理者から割り当てられた割当容量と現在の使用容量が表示されています。



使用容量は、マイフォルダとゲストフォルダの使用容量の合計となり、共有フォルダの使用容量はこれに含まれません。

設定画面から確認することも可能です。



フォルダーツリー表示

フォルダーツリー操作方法

+アイコンをクリックするとフォルダーを展開できます。

再度、<mark>-</mark>アイコンをクリックするとサブフォルダーを折りたたむことができます。



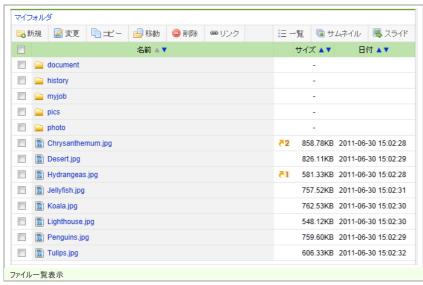


ファイル一覧

ファイル一覧を表示する

1. フォルダーツリーから任意のフォルダーを選択するとフォルダーに格納されているファイルやフォルダーの一覧を表示することができます。表示は名前の昇順で表示されます。

Ctrlキー、Shiftキーを押しながらクリックすることで、複数のファイル、フォルダーを選択することができます。





検索とソート

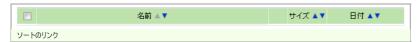
1. ファイルとフォルダをキーワードで検索できます。

フォルダーツリー表示 Page 2 of 71

- 検索範囲は、「マイフォルダ」「共有フォルダ」「ゲストファルダ」から指定する必要があります。
- 検索キーワードにワイルドカード「*」を利用することで、前方・後方一致での検索ができます。
- 検索結果から、ファイルの格納されたフォルダへ移動できます。
- 検索結果から、リンクの作成ができます。
- クリアボタンから検索を解除して、現在のフォルダ表示へ戻ります。



- 2. ファイルの一覧をソートすることができます。
 - 。 名前の昇順・降順
 - サイズの昇順・降順(ファイルが先頭に表示されます)
 - 更新日時の昇順・降順(ファイルが先頭に表示されます)



サムネイル表示とスライドショー

1. 画像ファイル(*.jpg / *.gif / *.png / *.bmp / *.tiff)はサムネイル表示をするとプレビューを見ることができます。。画面右上の<mark>サムネイル</mark>ポタンをクリックします。



- 。 画像をクリック:各種操作のために、画像を選択状態にします。
- フォルダー名をクリック:そのフォルダーへ移動します。
- 。 ファイル名をクリック:そのファイルをダウンロードします。
- 2. スライドボタンをクリックするとスライドショーが開始されます。

画像が選択されている場合、選択された画像を対象にスライドショーを行います。

フォルダーツリー表示 Page 3 of 71





フォルダーを作成する

フォルダーを作成する

- 1. フォルダーを作成したい場所に移動します。
- 2. 画面左上にある新規ポタンをクリックします。



- 3. 新しいフォルダーが作成され、フォルダー名の入力ポックスが表示されます。
- 4. フォルダー名を入力して、Enterキーを押します。



フォルダ作成における制限について

フォルダー名に利用できる文字には制限があります。

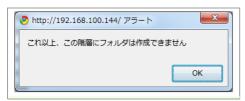
 フォルダー名は260文字までです。260文字以降の文字は切り捨てられます。 フォルダー名に文字 ":<>?\|* は利用できません。



フォルダは同一階層に3782個以上作成することはできません。

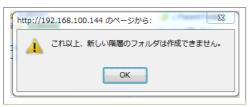
フォルダーを作成する Page 4 of 71

制限値を超えると、エラーメッセージが表示されます。



フォルダは120階層以上作成することはできません。

制限値を超えると、エラーメッセージが表示されます。



ファイルまたはフォルダーの名前を変更する

ファイルまたはフォルダーの名前を変更する

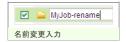
1. ファイル一覧から、対象のファイルまたはフォルダーをチェックします。



2. ファイル一覧から変更ポタンをクリックします。



- 3. ファイルまたはフォルダー名が入力可能になります。
- 4. 変更後の名前を入力して、Enterキーを押すと変更後の名前が確定されます。



名称変更における制限について

ファイルまたはフォルダー名に利用できる文字には制限があります。

 フォルダー名、およびファイル名は260文字までの入力制限としています。 ファイルまたはフォルダー名に文字 ":<>?V|* は利用できません。



ファイルまたはフォルダーを削除する

ファイルまたはフォルダーを削除する

1. ファイル一覧から、削除したいファイルやフォルダーをチェックします。

項目上にあるチェックボックスで、表示されているファイル一覧のファイル/フォルダーを、全選択/全解除することができます。



2. 削除ポタンをクリックします。





削除確認ダイアログが表示されます。OKポタンをクリックすると削除できます。

ファイルをアップロードする(Flash)

GIGAPODのアップローダーと特長について

	Flash(フラッシュ)	Flexible(フレキシブル)
説明	FlashPlayerを利用したアップローダーです。	ブラウザの様々なプラグインを利用したアップローダーです Flash Playerプラグイン Silverlightプラグイン HTMLフォーム(html4)
操作の違い	操作が簡単で、メイン画面から直接ファイルを選択してアップロードできます。	別ウィンドウを開き、進捗状況を確認しながらアップロードできます。
性能や制約の違い	 1GB程度までの大容量ファイルに最適です。 MacOSでは、Proxy認証に対応していません。 	Flash Playerプラグイン • 1GB程度までの大容量ファイルに最適です。 • MacOSでは、Proxy認証に対応していません。 Silverlightプラグイン • ファイル選択時のダイアログが、OSに近い操作で行えます。 • メモリ消費量が大きいため、容量の大きなファイルではエラーが発生します。数MB程度までのファイルにご利用下さい。 • MacOSでの、Proxy認証に対応しています。 html4プラグイン • ブラウザプラグインを利用しないため、最も高速です。 • 1GBを超える大容量ファイルにご利用下さい。 • ファイル選択時のダイアログが、OSに近い操作で行えます。 • MacOSでの、Proxy認証に対応しています。

Flashアップローダーを利用してファイルをアップロードする

1. アップローダーの選択が、Flashとなっていることを確認します。



- 2. ファイルをアップロードしたいフォルダーに移動します。
- 3. メニューから、アップロードポタンをクリックします。



アップロードには、FlashPlayerが必要です。 FlashPlayerが未インストールの場合、アップロードボタンは表示されません。

4. ファイル選択ダイアログが表示されます。アップロードするファイルを選択します。

CtrlキーやShiftキーを使って複数のファイルを選択することが可能です



ファイルの選択

5. ファイルのアップロードが開始され、進捗表示がされます。



6. 新規にアップロードされた場合は、"Uploaded."と表示されます。



7. 上書きアップロードされた場合は、"Overwrite."と表示されます。



ファイルアップロードにおける制限について

ファイル名は半角文字で構成することを推奨します。

受信先のPC環境により、日本語・機種依存文字が含まれているファイル名は、ファイルリンクとしてダウンロードする際に文字化けすることがあるためです。

MacOSで作成可能な、名前にスラッシュを含むファイルは、スラッシュ以降のファイル名としてアップロードされます。

"001/myfile.jpg" というファイルは、"myfile.jpg"として登録されます。

MacOSをProxy認証環境でご利用の場合、アップロードができません

エラーメッセージとして

Error: 407

と表示されます。

Mac版Flash Playerが、Proxy認証を保持していないのが原因です。Proxyサーバー側でGIGAPODを認証不要とするなど、Proxy認証が不要となる状態でGIGAPODへ接続する必要があります。

ゼロバイトのファイルはアップロードはできません。

• ゼロバイトのファイルをアップロードしようとした場合、下記のようなエラーメッセージが表示されます。



巨大なファイルサイズのファイルはアップロードはできません

1つのファイルにつき、下記の通りの制限があります。



1度にアップロードできるファイル数

1回のファイルアップロードにおいて、500個を超えるファイルのアップロードはできません。下記のような警告ダイアログが表示されます。



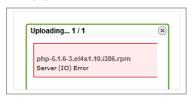
アップロードしたファイルから、コンピュータウィルスが検出された場合

Virus in File! と画面に表示されます。



アップロード中、サーバーとの通信が切断された場合など、サーバーからの応答が無い場合(*1)

• Server(I/O) Errorと画面に表示されます。



(*1)送信したデータに対する応答が無い状態

アップロードにおいて、サーバーへのデータ転送が完了した後、サーバーでのファイル登録処理が遅い場合

応答を待ち続けます

アップロード中、サーバーにて想定外のエラーが発生した場合

• Upload Error: 500と画面に表示されます。



ファイルをアップロードする(Flexible)

GIGAPODのアップローダーと特長について

	Flash(フラッシュ)	Flexible(フレキシブル)
説明	FlashPlayerを利用したアップローダーです。	ブラウザの様々なブラグインを利用したアップローダーです Flash Playerプラグイン Silverlightプラグイン HTMLフォーム(html4)
操作の違い	操作が簡単で、メイン画面から直接ファイルを選択してアップロードできます。	別ウィンドウを開き、進捗状況を確認しながらアップロードできます。
性能や制約の違い	1GB程度までの大容量ファイルに最適です。 MacOSでは、Proxy認証に対応していません。	Flash Playerプラグイン

Flexibleアップローダーを利用してファイルをアップロードする

1. アップローダーの選択が、Flexibleとなっていることを確認します。



- 2. ファイルをアップロードしたいフォルダーに移動します。
- 3. メニューから、アップロードボタンをクリックします。



4. アップロード画面が別ウィンドウで開きます。

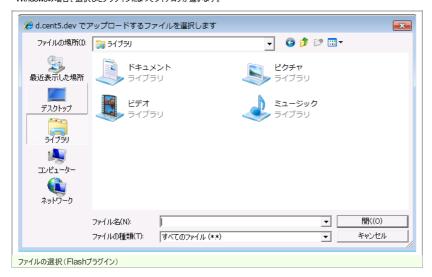


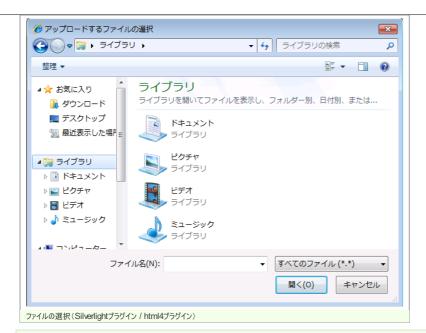
5. アップロードするファイルを指定するために、ファイルを追加ボタンをクリックします。



html4プラグインでは、ブラウザの制限により、クリックが反応するボタンの範囲が狭いのでご注意下さい。(「追加」の文字部分が有効です)

 ファイル選択ダイアログが表示されます。アップロードするファイルを選択します。 Windowsの場合、選択したプラヴィンによってダイアログが違います。





CtrlキーやShiftキーを使って複数のファイルを選択することが可能です。(Flashプラグイン / html4プラグイン)

7. 登録されたファイルを確認します。

html4プラヴインの場合、ファイルサイズが表示されません。N/A と表示されます。





8. アップロードを開始します。<mark>アップロード開始</mark>ボタンをクリックします。



- 9. ファイルのアップロードが開始され、処理結果が表示されます。
 - 状態の項目には、ファイルが新規にアップロードされたか、上書きアップロードされたかが表示されます。



ファイルアップロードにおける制限について

html4プラグインはInternet Explorerのバージョン 6 および バージョン7 では利用できません。

正常に動作しない事があるため、画面上で選択できないようにしています。

ファイル名は半角文字で構成することを推奨します。

受信先のPC環境により、日本語・機種依存文字が含まれているファイル名は、ファイルリンクとしてダウンロードする際に文字化けすることがあるためです。

MacOSで作成可能な、名前にスラッシュを含むファイルについて

- スラッシュ以降のファイル名としてアップロードされます。"001/myfile.jpg"というファイルは、"myfile.jpg"として登録されます。[flash]
- スラッシュが除去されたファイル名でアップロードされます。"001/myfile.jpg"というファイルは、"001myfile.jpg"として登録されます。[silverlight/html4]

MacOSをProxy認証環境でご利用の場合、アップロードができません。[flash]

Mac版Flash Playerが、Proxy認証を保持していないのが原因です。 silverlightまたはhtml4プラグインでご利用下さい。



ゼロバイトのファイルはアップロードはできません。

• 下記のような表示になり、アップロード対象となりません。[flash/silverlight]



• アップロード可能です。[html4]

ただし、ダウンロードができません。

巨大なファイルサイズのファイルはアップロードはできません。

- 1つのファイルにつき、2GB(=2136744960 Bytes 1.98GB以上)のファイルをアップロードできません。これは、ブラウザおよびブラヴィンの制限によるものです。
- MacOSでは、大容量サイズのファイルをアップロードする場合、アップロード開始前にブラウザの応答が無くなる場合があります。これは、MacOSとMacOS版FlashPlayerの相性問題と認識しています。
- ファイル一覧でエラー表示となり、アップロード対象になりません。[flash]



- ファイル一覧へ表示されず、アップロード対象になりません。[silverlight]
- "Security Error."のエラーが表示されます。[html4]

アップロードしたファイルから、コンピュータウィルスが検出された場合

• Virus in File! と画面に表示されます。[flash / silverlight / html4]



アップロード中、サーバーとの通信が切断された場合など、サーバーからの応答が無い場合 アップロード中、サーバーにて想定外のエラーが発生した場合

 アップロート中、サーバーにて想定外のエラーが発生

 • [flash] IO Errorと画面に表示されます。



[silverlight] IO Errorと画面に表示されます。(※IEの場合)



• [html4] Security error.と画面に表示されます。



アップロードにおいて、サーバーへのデータ転送が完了した後、サーバーでのファイル登録処理が遅い場合

応答を待ち続けます

ファイルをダウンロードする

ファイルダウンロード

1. ファイルをダウンロードするには、ファイル名をクリックします。

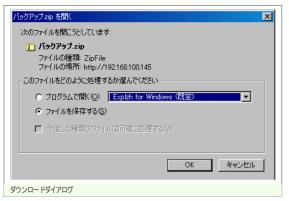




2. 複数のファイルをダウンロードすることができます。この場合、選択されたファイルはzip形式で圧縮されます。 (ダウンロードダイアログに表示されるファイル名は、選択したアイテムのうち、一番上にあるフォルダーまたはファイル名に、".zip"を加えたファイル名になります。) 任意のファイルまたはフォルダをチェックして、ダウンロードをクリックします。

任意のファイルを選択





ダウンロードにおける制限について

ダウンロード可能なファイルサイズに制限があります (Internet Explorer 6 / Internet Explorer 7)

Internet Explorer 6または Internet Explorer 7をご利用の環境では、2GBを超えるファイルをダウンロードすることができません。

この制限はInternet Explorerの仕様によるものであることが判明しております。

参考: 2 GB 以上のファイルをダウンロードできない < http://support.microsoft.com/kb/298618/ja >

ファイル名の先頭が欠落・文字化けする場合があります。(Internet Explorer 6 / Internet Explorer 7)

この現象は、Internet Explorerのファイルダウンロードに関する制限となります。

正常にダウンロードできる文字数、および文字化け・欠落する文字の数は、ログオンユーザー名の桁数によって異なります。

Internet Explorerはダウンロードするファイルをインターネット一時フォルダにキャッシュする仕様になっていますが、そのキャッシュファイルのパスの長さに制限があります。

Internet Explorer 6または Internet Explorer 7をご利用の環境で、キャッシュパスの長さが、255バイトを超えるようなファイルをダウンロードした場合、255バイト数を超えた分だけファイル名の先頭が欠落し、ケースによっては先頭文字が文字化けした状態でファイル保存されることがあります。

Windows XPの場合、下記がデフォルトのキャッシュパスになります。

ドライブ名:\Documents and Settings\<D/773_-げっる>\Local Settings\Temporary Internet Files\Content.IE5\<半角8文字のランダムな文字列>\<ダウンロードするファイル名>[1 から始まる連番数字].拡張子

この制限から、正常に保存可能なファイル名の長さは、全角文字に換算するとおおよそ15文字から17文字程度となります。

回避方法としては、以下2点のいずれかとなります。

- 1. インターネット一時ファイルのフォルダを短いパスに設定を変更する。
- 2. パスの長さの制限値を超えてしまうような長いファイル名を使用しない。

ファイル名に含まれるスペースは、"_"(アンダーバー)に変換されます。

ファイル名に半角スペースが含まれる場合は、ダウンロード時にアンダーバーに 変換されます。 全角スペースの場合は、変換されません。

ファイルまたはフォルダーをコピーする

ファイルまたはフォルダーをコピーする

1. ファイル一覧から、対象のファイルまたはフォルダーを選択します。



2. コピー ボタンをクリックします。





3. OK ボタンをクリックすると貼り付けが完了します。

ファイルまたはフォルダーを移動する

ファイルまたはフォルダーを移動する

1. ファイル一覧から、対象のファイルまたはフォルダーを選択します。



2. 移動 ボタンをクリックします。



貼り付け先のフォルダー選択ダイアログが表示されます。



3. OK ボタンをクリックすると貼り付けが完了します。

移動におけるリンク扱いについて

フォルダリンクは削除されます。

移動元のフォルダにリンクが作成されていた場合、そのリンクは削除されます。

リンクを作成する

リンク機能の概要

ファイルリンク/フォルダーリンクは、ファイルに対してURLリンクを作成する機能です。電子メールにファイル本体を添付することなく他の人にファイルを渡すことができ、メールサイズを気にする必要がなくなります。

リンクを作成する

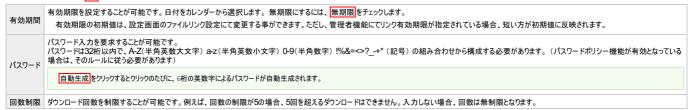
ファイル一覧から、<u>リンケ</u>ボタンをクリックします。
 選択された1つのファイルまたはフォルダーが対象になります。何も選択されていない場合、現在参照しているフォルダが対象になります。



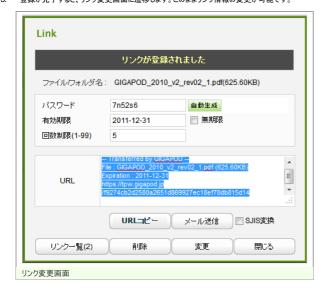
リンク登録ダイアログが表示されます。



2. 必要な情報を入力し、OKポタンをクリックします。



3. 登録が完了すると、リンク変更画面に遷移します。このままリンク情報の変更が可能です。



リンクをメール送信する・クリップボードにコピーする

リンクをメール送信する・クリップボードにコピーする

1. リンクの変更画面を開きます。



2. リンクURLをメール送信するには、メール送信ボタンをクリックします。



メールソフトが起動して、リンクが本文に貼り付けられます。



ブラウザとメールソフトの組み合わせにより、メールソフトに貼り付けられた日本語が文字化けしたり、文字が途中で途切れる場合があります。 この場合、代替としてコピー機能をご利用頂くか、、SJIS変換をチェックしてから、メール送信をお試し下さい。改善される場合があります。

メール送信のサンプル



3. リンクURLをクリップボードにコピーするには、URLコピーボタンをクリックします。



コピーしたリンクは他のアプリケーションに貼り付けることができます。



過去に作成したリンクをメール送信する・クリップボードにコピーする

1. リンク一覧 ボタンをクリックします。



2. リンク一覧を表示します。



リンク一覧には以下の情報が表示されます。

URL	リンクのURL
パスワード	パスワードが設定されている場合、[O]が表示されます。
有効期限	有効期限が設定されている場合、表示されます。
DL回数	x/y形式で表示され、リンクがクリックされた回数(x)と、リンクに設定されたDL制限回数(y。Oの場合は無制限)が表示されます。
変更/コピー	リンクを変更またはコピーする場合はクリックします。

3. 変更/コピーリンクをクリックすると、リンク変更画面へ遷移しますので、ここからURLをコピー、またはメール送信します。



リンクのURLをお知らせする際、パスワードを設定した場合は別途連絡が必要です。

ファイル/フォルダーリンクを削除する

ファイル/フォルダーリンクを削除する

1. ファイルリンク一覧から、削除したいファイル/フォルダーリンクを選択します。



2. 削除ポタンをクリックします。

肖邶徐

[削除]ボタン

ファイルリンクを受け取る

ファイルリンクを受け取る

1. 受け取ったファイルリンクをクリックしてブラウザを起動するか、URLを直接ブラウザに入力します。



2. ファイルリンクにパスワードが設定されている場合、パスワード入力ページが表示されます。



ファイルリンク作成者から与えられたパスワードを入力して、ダウンロードポタンをクリックします。

フォルダーリンクを受け取る

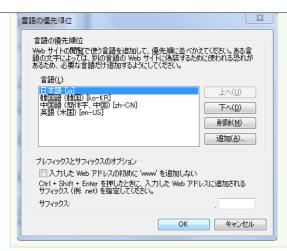
1. 受け取ったフォルダーリンクをクリックしてブラウザを起動するか、URLを直接ブラウザに入力します。



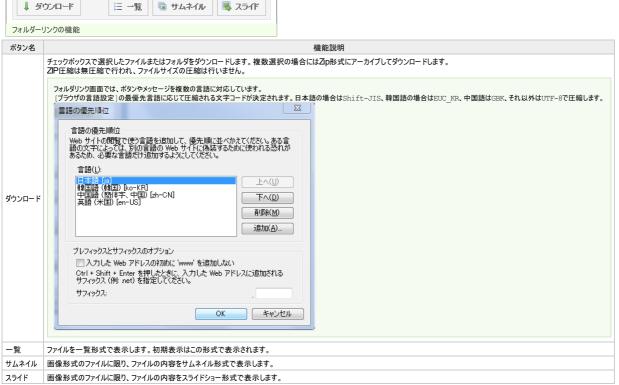
- 。 ファイル名をクリックするとそのファイルをダウンロードすることができます。
- サブフォルダ名をクリックするとそのサブフォルダ内のファイル一覧を表示します。

フォルダリンク画面では、ボタンやメッセージを複数の言語に対応しています。 [ブラウザの言語設定]の最優先言語に応じて表示が変わり、日本語の場合は日本語、韓国語の場合は韓国語、それ以外は英語で表示します。

ファイルリンクを受け取る Page 18 of 71



2. フォルダリンクではファイルの閲覧や一括ダウンロードを行うことができます。





ファイルリンクを受け取る Page 19 of 71



3. フォルダーリンクにパスワードが設定されている場合、パスワード入力ページが表示されます。

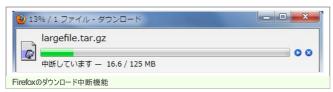


フォルダリンク作成者から与えられたパスワードを入力して、<mark>ダウンロード</mark>ボタンをクリックします。

ダウンロードのレジューム

リンクのダウンロードはFirefoxのレジューム(中断と再開)に対応しています。

1. 中断後の再開時に、ダウンロードの継続を行います。



2. レジュームを利用できるようにするには、リンクの作成条件に制約がありますのでご注意下さい。

		条件なし	有効期限あり	パスワードあり	ダウンロード回数制限あり	ファイルサイズが2GB以上
	ファイルリンク	継続されたダウン ロードが可能です。	再開時も有効期限内である必要があります。 有効制限を超えた場合エラーとなります。	パスワード付きのファイルリンクの場合、 Firefox側で中断ができません。	再開時に、ダウンロード回数が1つ増加します。無制限など十分な回数を設定する必要があります。 回数制限を超えた場合エラーとなります。	対応していません。再開時にエラーとなります。
	セッション中 (中断後60分以内の再開)	継続されたダウン ロー ドとなります。	継続されたダウンロードと なります。	継続されたダウンロードとなります。	継続されたダウンロードとなります。	対応していません。再開 時にエラーとなります。
フォルダリンク	セッション切断後	継続されたダウン ロー ドとなります。	再開時も有効期限内である必要があります。 有効制限を超えた場合エラーとなります。	ダウンロードエラーとなり再開できませ ん。	再開時にダウンロード回数が1つ増加します。無制限など十分な回数を設定する必要があります。 回数制限を超えた場合エラーとなります。	対応していません。再開時にエラーとなります。

エラーについて

1. ファイル/フォルダーリンクの有効期限を超過している場合



2. ファイル/フォルダーリンクが削除された場合

ファイルリンクを受け取る Page 20 of 71



リンクダウンロードにおける制限について

Safari/Chromeによるダウンロードはファイル名が文字化けする場合があります。

ファイルリンクでファイルを受け取る場合、Safari/Chrome環境では日本語などの全角文字が文字化けします。ファイル名を変更してお使い頂くか、ファイル名を半角文字で構成してやりとりするようにして下さい。

ダウンロード可能なファイルサイズに制限があります (Internet Explorer 6 / Internet Explorer 7)

Internet Explorer 6または Internet Explorer 7をご利用の環境では、2GBを超えるファイルをダウンロードすることができません。

この制限はInternet Explorerの仕様によるものであることが判明しております。

参考: 2 GB 以上のファイルをダウンロードできない < http://support.microsoft.com/kb/298618/ja >

ファイル名の先頭が欠落・文字化けする場合があります。(Internet Explorer 6 / Internet Explorer 7)

この現象は、Internet Explorerのファイルダウンロードに関する制限となります。

正常にダウンロードできる文字数、および文字化け・欠落する文字の数は、ログオンユーザー名の桁数によって異なります。

Internet Explorerはダウンロードするファイルをインターネット一時フォルダにキャッシュする仕様になっていますが、そのキャッシュファイルのパスの長さに制限があります。

Internet Explorer 6または Internet Explorer 7をご利用の環境で、キャッシュパスの長さが、255バイトを超えるようなファイルをダウンロードした場合、255バイト数を超えた分だけファイル名の先頭が欠落し、ケースによっては先頭文字が文字化けした状態でファイル保存されることがあります。

Windows XPの場合、下記がデフォルトのキャッシュパスになります。

ドライブ名:\Documents and Settings\<Dゲオンユーザー名>\Local Settings\Temporary Internet Files\Content.IE5\<半角8文字のランダムな文字列>\<ダウンロードするファイル名>[1 から始まる連番数字].拡張子

この制限から、正常に保存可能なファイル名の長さは、全角文字に換算するとおおよそ15文字から17文字程度となります。

回避方法としては、以下2点のいずれかとなります。

- 1. インターネット一時ファイルのフォルダを短いパスに設定を変更する。
- 2. パスの長さの制限値を超えてしまうような長いファイル名を使用しない。

ファイル名に含まれるスペースは、"_"(アンダーバー)に変換されます。

ファイル名に半角スペースが含まれる場合は、ダウンロード時にアンダーバーに 変換されます。全角スペースの場合は、変換されません。

共有フォルダーを利用する

共有フォルダは、社内のファイル共有を目的とするため、以下の操作を行うことができません。

- 1. 共有フォルダからリンクを作成することはできません。
- 2. 共有フォルダからゲストフォルダへのコピー・移動はできません。

共有フォルダーを利用する

1. 共有フォルダでは、管理者から割り当てられた共有フォルダーへ移動することができます。



2. 共有フォルダーへのアクセス権は3種類あり、いずれかが管理者から割り当てられます。

ダウンロードのみ(R)	ファイルをダウンロードするだけの権限です。
ダウンロード/アップロード可能(R/W)	ファイルのアップロードのほか、名称変更/削除/コピー/移動も可能です。
ダウンロード/アップロード/サブフォルダー作成可能(R/W/C)	サブフォルダーの作成が可能です。

各フォルダーについて

マイフォルダとは?

マイフォルダはユーザー毎に割り当てられたディレクトリで、割当容量の許す限り自由に使うことができます。

共有フォルダとは?

管理者から割り当てられたフォルダーで、ユーザー間で共有されます。

ゲストフォルダとは?

ゲストフォルダでは、ユーザー以外の人(例えば取引先の担当者)とフォルダーを共有することが出来ます。ゲストとしてログインすると専用フォルダー以外の情報は見えなくなるので、必要な情報だけをシステム外の人と共有することができます。

ゲストフォルダを作成する

ゲストフォルダを作成する

1. トップ画面からゲストフォルダをクリックします。



2. ゲストフォルダ作成画面が表示されます。



フォルダー名	ゲストフォルダの名前。260文字以内で入力して下さい。
ゲストID	ゲストユーザーがログインする際のIDを指定します。 ゲストIDは20文字以内で、半角英小文字、半角数字、記号(「-{ハイフン)」「_(アンダーバー)」「.(ピリオド)」「@(アットマーク)」)から設定する必要があります。
パスワード	ゲストユーザーがログインする際のパスワードです。 パスワードは32桁以内で、A-Z(半角英数大文字) a-z(半角英数小文字) 0-9(半角数字)!%&=<>?+*(記号)の組み合わせから構成する必要があります。(パスワードポリシー機能が有効となっている場合は、そのルールに従う必要があります)
	<u>自動生成</u> をクリックするとクリックのたびに、6桁の英数字によるパスワードが自動生成されます。
有効期間	ゲストユーザーがログインできる有効期限を設定します。期限日以降にゲストユーザーはログインできません。 期限日を過ぎても、ファイルが削除されることはありません。作成元の通常ユーザはアクセス可能です。
フォルダーオプション	ゲストユーザーに対して許可する操作を選択します。

フォルダーオプションによる操作権限は以下のようになります。

	アップロード/ダウンロード可能	アップロー ドのみ	ダウンロー ドのみ
フォルダー作成	0	×	×
フォルダー変更	0	×	×
フォルダー削除	0	×	×
ファイルアップロード	0	0	×
ファイルダウンロード	0	×	0
ファイル名変更	0	×	×
削除	0	×	×
移動/コピー	0	×	×

3. OK ボタンをクリックすれば登録完了です。

ゲストユーザ(ゲストフォルダの利用者)への連絡

1. 作成したゲストフォルダの変更画面から、ログインのためのURLを取得します。



- 2. URLコピー ボタンをクリックすると、ログインURLをクリップボードにコピーすることができます。
- 3. ゲストフォルダを共有する方へ以下の情報を連絡します。
 - 。 ログインURL
 - 。 ゲストID
 - 。 パスワード
 - 有効期限(設定した場合)

ゲストフォルダ作成における制限について

ゲストフォルダ名に利用できる文字には制限があります。

 ゲストフォルダ名は260文字までです。260文字以降の文字は切り捨てられます。 ゲストフォルダ名に文字 ":<>?V|* は利用できません。



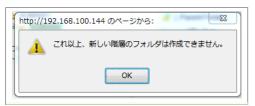
ゲストフォルダは同一階層に3782個以上作成することはできません。

制限値を超えると、エラーメッセージが表示されます。



ゲストフォルダは120階層以上作成することはできません。

制限値を超えると、エラーメッセージが表示されます。



ゲストフォルダーを変更する

ゲストフォルダーを変更する

1. フォルダツリーのゲストフォルダー覧から、対象のゲストフォルダを選択して、変更ポタンをクリックします。



2. ゲストフォルダー変更画面が表示されます。

ゲス	トフォルダを変更してください
フォルダ名	融
ゲストID	guestb
バスワード	abc123
有効期限	☑ 無期限
フォルダオブション	● アップロード / ダウンロード可能● アップロードのみ● ダウンロードのみ
JRL http://192.168.100	0.145/gd943566dce80fb4be295ec6d72fbf1246
URL⊐Ľ-	OK +ャンセル

3. 変更内容を入力して、OKボタンをクリックします。

ゲストエロやパスワードを変更した際は、ゲストユーザーへの再通知が必要になります。

ゲストフォルダーを削除する

ゲストフォルダーを削除する

1. ゲストフォルダーやそのファイルを削除するのは、その他のフォルダー/ファイルと同じ操作になります。



ゲストユーザとしてログインする

ゲストユーザとしてログインする

1. ゲストユーザーはゲストフォルダーのログインURLをブラウザに入力します。

 ${\tt URL} \textbf{\textit{OM}}: {\tt http://servername/d2afa925a5aa8cc47c7d1fd653413fde6a92b3dc1}$

ログイン画面が表示されます。



2. IDとパスワードを入力し、ログインボタンをクリックし、ログインします。



設定画面

設定画面

設定画面では、ログインユーザの各種属性を変更することができます。



設定可能な属性は以下のとおりです。

個人情報	名前などの属性を変更することができます。
パスワード変更	パスワードを変更します。 パスワードは32桁以内で、A-Z(半角英数大文字) a-z(半角英数小文字) 0-9(半角数字) !%&=<>?+*(記号) の組み合わせから構成する必要があります。(パスワードボリシー機能が有効となっている場合は、そのルールに従う必要があります)
ファイルリンク設定	ファイルリンク登録時、最初に表示される有効期限を、(作成時点からの)日数として指定します。
メール通知設定	メール通知に関しての各種設定を行います。

設定画面

メールの通知設定

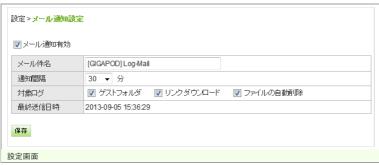
メール通知機能を使用するために設定を行います。

メールを受信するためには、個人情報設定画面でメールアドレスを登録する必要があります。

1. メニューからメール通知設定リンクをクリックします。



2. メール通知設定画面が表示されます。



設定項目は以下のとおりです。

メール通知有効	通知機能の有効、無効を設定します。ただし、有効に設定しても、管理者側の設定で通知機能が使用できない場合もあります。	
メール件名	受信するメールの件名を指定します。	
通知間隔	通知の受信間隔を設定します。30分,60分で指定可能です。	
	通知する対象ログを指定します。 。 ゲストフォルダ ゲストユーザーによるファイル操作内容を、一般ユーザーに設定されたメールアドレスへ送信します。 -般ユーザーの操作およびシステムの操作(自動削除など)は通知対象に含まれませか。	
対象ログ	 リンクダウンロード リンクのダウンロート履歴を、設定されたメールアドレスへ送信します。 ファイルの自動削除 システムより自動削除された内容を、設定されたメールアドレスへ送信します。 	

設定画面

マイフォルダの自動削除が対象になります。

最終送信日時 「最後に通知メールを送信した日時になります。【注意事項】本機能初回有効時、また無効化後、再有効化した場合は有効化した日時から約3時間内のログから通知対象になります。」

メール内容の例

このメールは、GIGAPOD 3 のファイルアクセスに関する通知メールです。

*** ゲストユーザ操作 ***

操作内容: IPアドレス: ファイル名
[New(Upload)]: 2012-11-17 15:40:27: 192.168.100.230: /demo[full]/D3DCompiler_43.dll

[Delete] : 2012-11-17 15:41:57 : 192.168.100.230 : /demo[full]/browser.js

ダウンロード日時: IPアドレス: ファイル名 2012-11-17 16:31:27 : 192.168.100.230 : /demo/application.ini

*** ファイルの自動削除 ***

ファイルの自動削除日時: IPアドレス: ファイル名

771Wed 副別時間時 : IF/FDX: プリル石 2013-07-10 16:01:03 : 127.00.01 : /demo/test/ggg/写真_2012 12 09 19 05 59.jpg 2013-07-10 16:01:03 : 127.00.01 : /demo/test/ggg/写真_2012 12 30 17 07 58.jpg

*** END ***

操作内容の区分

New(Upload)	新規アップロード
Update(Upload)	上書きアップロード
Download	ダウンロード
Delete	削除
Move	移動元
Сору	コピー元
New	移動先(新規) コピー先(新規)
Update	移動先(上書) コピー先(上書)
Rename	名前変更
Delete(Auto)	自動削除
Delete(Admin)	管理者による削除

メール送信の発動条件

メール送信は以下の条件によって送信されます。

システムによって30分ごとにメール通知機能が実行されます。条件判断は一ユーザーごと繰り返されます。				
パターン	送信条件	対象ログ		
	[実行時間 >= 最終送信日時 + 通知間隔] 実行時間: システム時間 最終送信日時: メール通知機能を最初に有効にした日時 通知間隔: ユーザーが設定した間隔時間	[最終送信日時~実行時間]		
メール送信の発動条件 (メール通知を初めて利用する場合)		(最大180分以上メール通知機能を利用しなかった場合)		
	[実行時間 >= 最終送信日時 + 通知間隔] 実行時間: システム時間 最終送信日時: 前回メール通知が送信された時間 通知間隔: ユーザーが設定した間隔時間	[最終送信日時~実行時間]		
メール送信の発動条件		(最大180分以上メール通知機能を利用しなかった場合)		

ログ参照

ログ参照画面

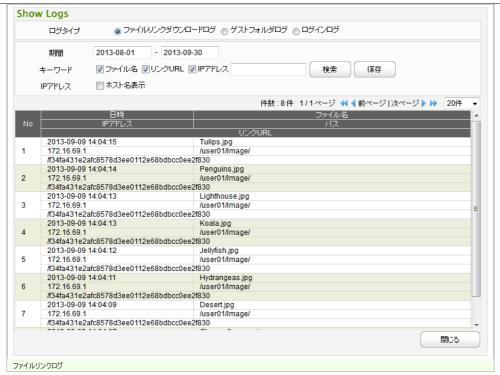
口グ参照画面では、外部ユーザからのアクセス状況を確認することができます。 メニューのログボタンをクリックします。



別ウィンドウでログ参照画面が開きます。

ファイルリンクログ

1. ファイルリンクの受信ログを確認することができます。



表示される内容は以下の通りです。

日付	ダウンロードされた日時を表示します。
IPアドレス	ダウンロード元のIPアドレスを表示します。 DNSから逆引きしたホスト名も表示されます。 例) gateway.gigapod.jp(61.345.67.89)
ファイル名	ダウンロードされたファイル名が表示されます。
パス	GIGAPOD上に保存されているファイルのパスが表示されます。
リンクURL	作成されたリンクのURLが表示されます。

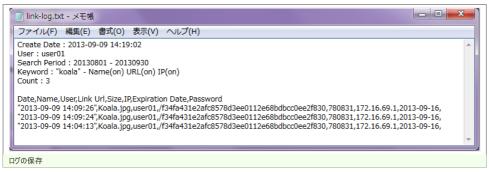
2. 検索機能を利用してログの検索及び検索結果をファイルに保存することができます。



検索条件は以下の通りになります。

期間	検索する期間を設定します。
キーワード	ファイル名・リンクURL・IPアドレスの条件を設定して、検索キーワードを入力します。
IPアドレス	ホスト名を表示したい場合はチェックします。

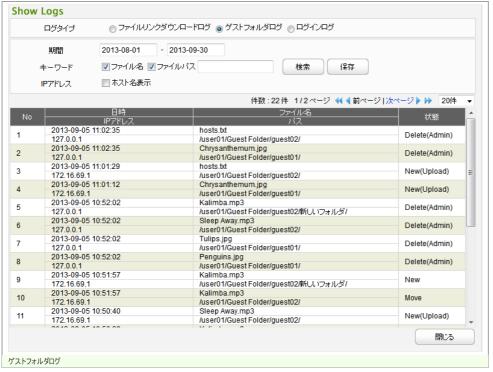
検索した結果をファイル保存すると下の通りになります。

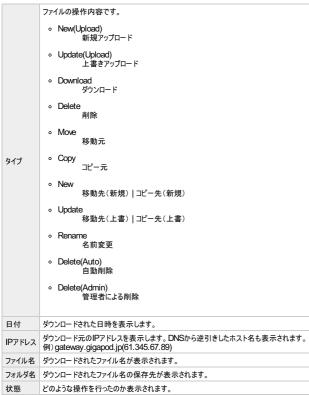


ゲストフォルダーログ

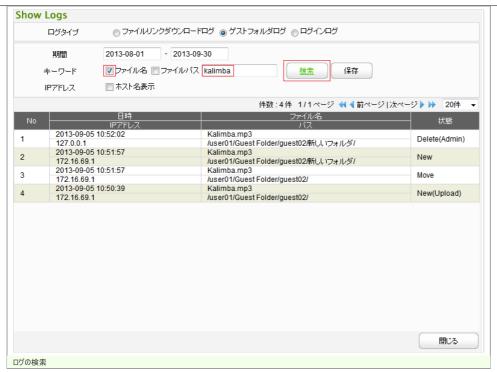
1. ゲストユーザの操作状況を見ることができます。

アクセス元はIPアドレスで判別することになります。





2. 検索機能を利用してログの検索及び検索結果をファイルに保存することができます。



検索条件は以下の通りになります。

	期間	検索する期間を設定します。	
	キーワード	ファイル名・ファイルパスを設定して、検索キーワードを入力します。	
	IPアドレス	ホスト名を表示したい場合はチェックします。	

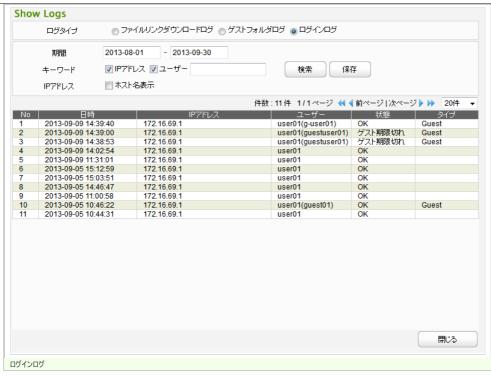
検索した結果をファイルに保存すると下の通りになります。



ログインログ

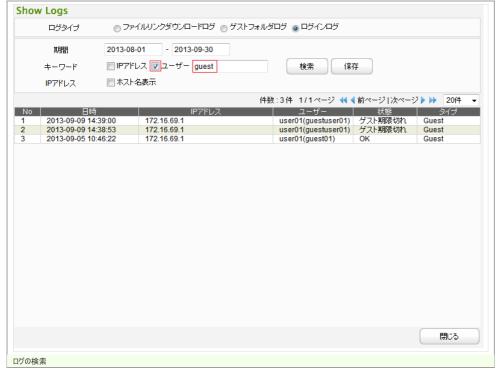
1. ユーザやゲストユーザのアクセスの状況を見ることができます。

このログには、認証に成功したデータだけが表示されます。



日付	アクセスした日時を表示します。
IPアドレス	アクセスした元のIPアドレスを表示します。DNSから逆引きしたホスト名も表示されます。例) gateway.gigapod.jp(61.345.67.89)
ユーザー	ユーザー及びゲストユーザー名が表示されます。
状態	ユーザー及びゲストユーザーの状態が表示されます。
タイプ	ユーザーのタイプが表示されます。

2. 検索機能を利用してログの検索及び検索結果をファイルに保存することができます。



検索条件は以下の通りになります。

期間 検索する期間を設定します。 キーワード IPアドレス・ユーザーを設定して、検索キーワードを入力します。 IPアドレス ホスト名を表示したい場合はチェックします。

検索した結果をファイル保存すると下の通りになります。

ログ参照



GIGAPOD Miniとは

GIGAPOD Miniの概要

GIGAPOD Miniは、GIGAPODへアクセスできるデスクトップアプリケーションで、以下のような特徴があります。

- 1. ドラッグ & ドロップからのファイルアップロード
- 2. PCのフォルダをそのままアップロード
- 3. GIGAPOD上のフォルダをそのままダウンロード
- 4. 任意のファイルやフォルダを定期的にバックアップ(Windowsのみ)
- 5. アップロードとフォルダリンクの作成を同時に処理
- 6. 2GBを超えるファイルのアップロード

スクリーンショット





GIGAPOD Miniとは Page 31 of 71



GIGAPOD Miniのインストール

入手方法

GIGAPOD Minita, $\underline{c560\%}$ \underline{v} \underline

インストール

1. Miniのインストールファイル(gigapod-mini-setup_xx.exe)をダブルクリックして実行します。



2. インストール画面が表示されます。インストールをクリックして進みます。



3. インストールが完了すると、以下のような画面が表示されます。



インストール完了

4. 確認をクリックするとプログラムが起動します。



GIGAPOD Miniのインストール(MacOS)

入手方法

GIGAPOD Miniは、<u>こちらのページ</u>からダウンロードすることができます。

インストール

1. Miniのインストールファイル(GIGAPOD_Mini_for_MacOS_1.0.1.dmg)をダブルクリックして実行します。



2. Drag&Dropでアプリケーションフォルダに移動させます。(移動後,Xボタンで閉じてください。)



3. アプリケーションフォルダに移動し、miniのアイコンをダブルクリックします。



MacOSのセキュリティ設定により、AppStoreを経由しないアプリの実行ができない場合があります。

[システム環境設定]-[セキュリティとプライバシー]→[ダウンロードしたアプリケーションの許可] を確認のうえ、画面の通り設定して下さい。





4. miniのログイン画面が表示されます。



GIGAPOD Miniのログイン

Miniの実行

1. Miniの実行ファイル(ショットカットアイコン)をダブルクリックして起動します。



2. ログイン画面が表示されます。

URL、ID、パスワードを入力してLoginボタンをクリックします。



サーバーのURLを入力します。

ゲストユーザーが利用する場合は、ゲストURLを入力して下さい

D

IDを入力します。

バスワード

自動ログインをする 起動時、上記で入力した内容で自動でログインする機能です。

ログインの完了通知

Windows

1. ログイン後、Windowsのタスクトレイに、Miniのアイコンが追加されます。



Mac OS

1. ログイン後、Mac OSのメニューバーに、Miniのアイコンが追加されます。



Miniアップロード機能

ファイルを選択してMiniにアップロード

1. アップロードするファイルあるいはフォルダを右クリックして、Upload to GIGAPODをクリックします。



2. 処理結果画面が表示されます。



アップロードリストからのアップロード

1. タスクトレイにある、Miniのアイコンをクリックします。

Miniアップロード機能 Page 35 of 71



2. アップロードをクリックします。



3. アップロードリストが表示されます。



ファイル、フォルダをアップロードリストに追加

ファイルまたはフォルダをアップロードリストに追加する方法は3つあります。

- 1. Addボタンをクリックしてフォルダを追加します。
 - 1. Addポタンをクリックしてフォルダを追加します。



2. フォルダ参照が表示されます。アップロードするフォルダを指定してOKボタンをクリックします。



ここでフォルダを指定するとフォルダの中のファイルを全部アップロードします。

3. アップロードリストに追加されます。

Miniアップロード機能 Page 36 of 71



- 2. フォルダ、ファイルをドラック&ドロップする
 - 1. ドラック&ドロップします。



2. アップロードリストに追加されます。



- 3. フォルダ、ファイルに右クリックして[Add to Upload List]をクリック
 - 1. フォルダ、ファイルに右クリックして[Add to Upload List]をクリック

Miniアップロード機能 Page 37 of 71



2. アップロードリストに追加されます。



アップロード

アップロードするフォルダを指定して、アップロードします。

1. アップロードリスト画面の Target Folder にあるアイコンをクリックします。



アップロード先のデフォルトは [/マイフォルダ/@Mini/Upload] です。

2. アップロードするフォルダを指定して確認ボタンをクリックします。



3. Upload ボタンをクリックします。

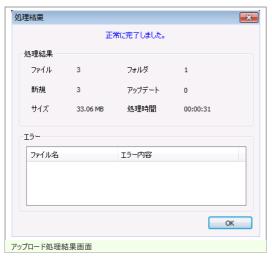


4. アップロード状況画面が表示されます。

Miniアップロード機能 Page 38 of 71



5. アップロードの処理結果が表示されます。



Miniアップロード機能(MacOS)

アップロードリストからのアップロード

1. タスクトレイにあるMiniのアイコンをクリックして、アップロードをクリックします。



2. アップロード画面が表示されます。



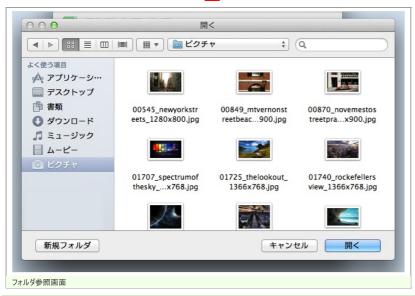
ファイル、フォルダをアップロードリストに追加

ファイルまたはフォルダをアップロードリストに追加する方法は2つあります。

- 1. 追加ボタンをクリックしてフォルダを追加します。
 - 1. 追加ポタンをクリックしてフォルダを追加します。



2. フォルダ参照が表示されます。アップロードするフォルダを指定して開くボタンをクリックします。



ここでフォルダを指定するとフォルダの中のファイルを全部アップロードします。

3. アップロードリストに追加されます。



- 2. フォルダ、ファイルをドラック&ドロップする
 - 1. ドラック&ドロップします。



2. アップロードリストに追加されます。



アップロード

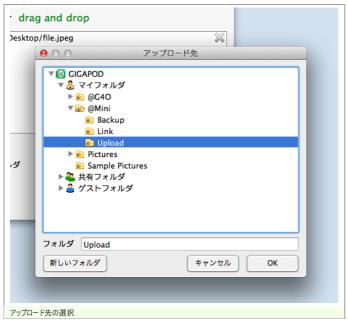
アップロードするフォルダを指定して、アップロードします。

1. アップロードリスト画面の Target Folder にあるアイコンをクリックします。



アップロード先のデフォルトは [/マイフォルダ/@Mini/Upload] です。

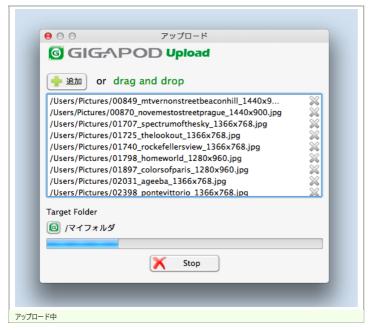
2. アップロードするフォルダを指定してOKポタンをクリックします。



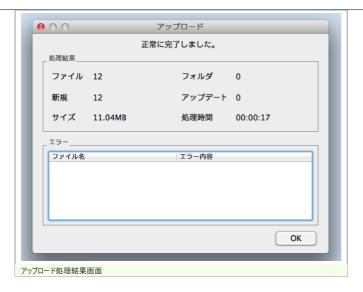
3. Upload ボタンをクリックします。



4. アップロード状況画面が表示されます。



5. アップロードの処理結果が表示されます。



Miniダウンロード機能

Miniを利用して、サーバー上のフォルダやファイルををダウンロードする方法は二つあります。

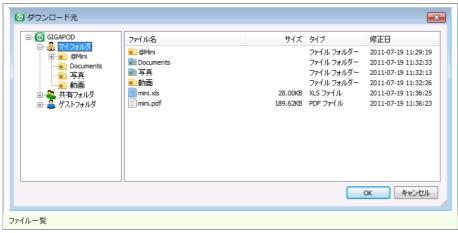
フォルダに直接ダウンロード

1. ダウンロードするフォルダに右クリックして Download from the server をクリックします。



2. サーバー上のフォルダ、ファイル一覧が表示されます。ダウンロードするファイルやフォルダを選択して確認ポタンをクリックします。

Ctrl、またはShiftキーを押しながら選択すると複数選択が可能です。



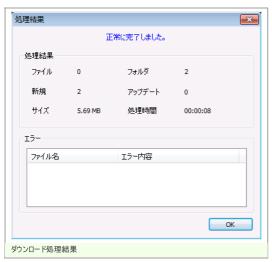
3. ダウンロードリストに追加されたのを確認して、Download ボタンをクリックします。

Miniダウンロード機能 Page 43 of 71



ダウンロード時の規定フォルダーは、<インストール先フォルダ>\Download が初期値となります。

4. ダウンロードの処理結果画面が表示されます。



ダウンロー ドリストからファイルをダウンロード

1. 右クリックメニューからダウンロードをクリックします。



2. ダウンロードリスト画面が表示されます。

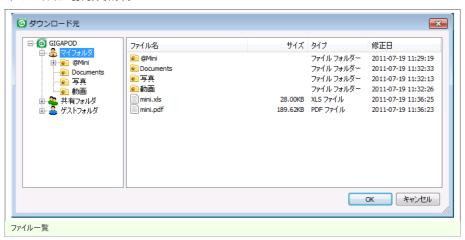
Miniダウンロード機能 Page 44 of 71



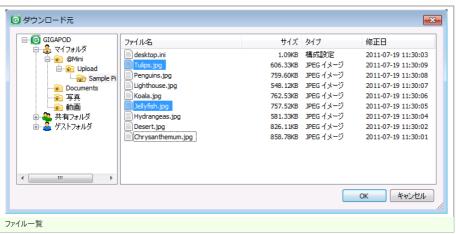
3. Add ボタンをクリックします。



4. サーバーのファイル一覧が表示されます。



ダウンロードするファイルやフォルダを選択して<mark>確認</mark>ボタンをクリックします。



6. Local側のフォルダにダウンロードするフォルダを指定します。 Target Folderのフォルダアイコンをクリックします。

Miniダウンロード機能 Page 45 of 71



7. フォルダ参照が表示されます。ダウンロードするLocal側のフォルダを指定します。



8. Download ボタンをクリックします。

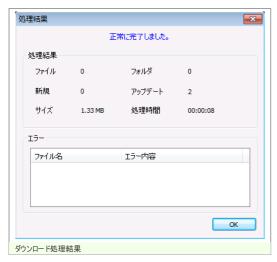


9. ダウンロード状況が表示されます。

Miniダウンロード機能 Page 46 of 71



10. ダウンロードの処理結果画面が表示されます。

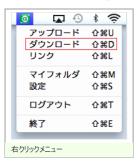


Miniダウンロード機能(MacOS)

Miniを利用して、サーバー上のフォルダやファイルををダウンロードする方法は二つあります。

ダウンロー ドリストからファイルをダウンロード

1. タスクトレイにあるMiniのアイコンをクリックして、<mark>ダウンロード</mark>をクリックします。



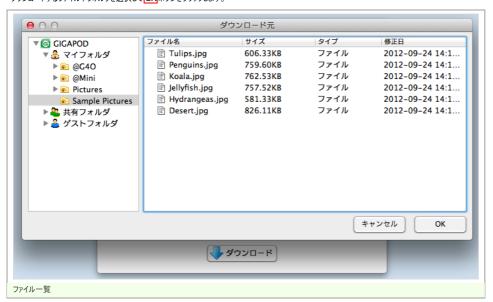
2. ダウンロードリスト画面が表示されます。



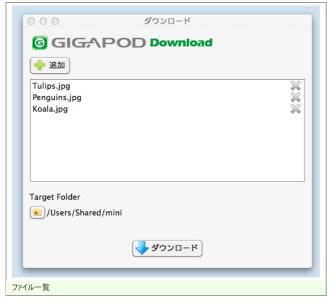
3. 追加ポタンをクリックします。



4. サーバーのファイル一覧が表示されます。 ダウンロードするファイルやフォルダを選択して<mark>OK</mark>ボタンをクリックします。



5. ダウンロードするファイルやフォルダが追加されます。



6. Local側のフォルダにダウンロードするフォルダを指定します。
Target Folderのフォルダアイコンをクリックします。



7. フォルダ参照が表示されます。ダウンロードするLocal側のフォルダを指定します。



8. ダウンロードボタンをクリックします。



9. ダウンロード状況が表示されます。



10. ダウンロードの処理結果画面が表示されます。

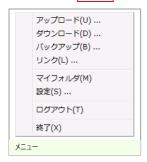


Miniバックアップ機能(Windowsのみ)

この機能はWindows版のみで提供されます。

ファイルバックアップ

右クリックメニューから<mark>バックアップ</mark>をクリックします。

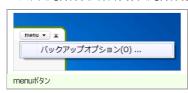


2. バックアップ画面が表示されます。



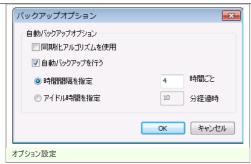
バックアップオプション設定

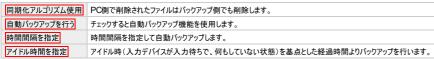
1. menuアイコンをクリックしてバックアップオプションをクリックします。



2. バックアップの設定画面が表示されます。

バックアップ設定はログオンユーザー別に保存されます。





ファイルバックアップ

バックアップ方法はアップロードと同じです。

1. バックアップリストに追加したファイルとフォルダをチェックします。



2. バックアップするファイルまたはフォルダをリストからチェックしてBackup ボタンをクリックします。



アップロード先のデフォルトは [/マイフォルダ/@Mini/Backup] です。

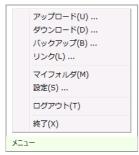




Miniリンク機能

リンク

1. 右クリックメニューから<mark>リンク</mark>をクリックします。



2. リンク画面が表示されます。

Miniリンク機能 Page 52 of 71



アップロード先のデフォルトは [/マイフォルダ/@Mini/Link] です。

3. Addポタンをクリックしてフォルダをリストに追加するかドラック&ドロップでファイルを追加します。



リンクはフォルダリンクとして作成されます。

4. リンクの情報を設定します。



5. Upload & Link ボタンをクリックします。



6. Upload & Linkの処理結果です。 Copy ボタンをクリックすると、クリップボードにURLが保存されます。



Miniリンク機能 Page 53 of 71

Miniの設定

設定

各種設定を変更します。

タスクトレイのアイコンを右クリックして、メニューから設定をクリックします。



2. 設定画面が表示されます。



Windowsの起動と同時に起動します

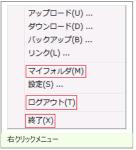
Co機能は、ユーザー権限では設定が反映されません。WindowsVista/Windows7では、変更のために管理者権限で実行する必要があります。

自動ログイン

起動後、自動でログインします。

マイフォルダ、ログアウト、終了

1. miniのアイコンをクリックしてメニューを開きます。



マイフォルダ ブラウザで開いてログインします。 ログアウト ログアウトします。 終了 終了します。

言語変更

 Windowsのスタートから、miniがインストールされているフォルダに移動して GIGAPOD Languageをクリックします。

Miniの設定



2. miniの言語選択画面が表示されます。



3. フールダウメニューから言語を選択して OKをクリックします。



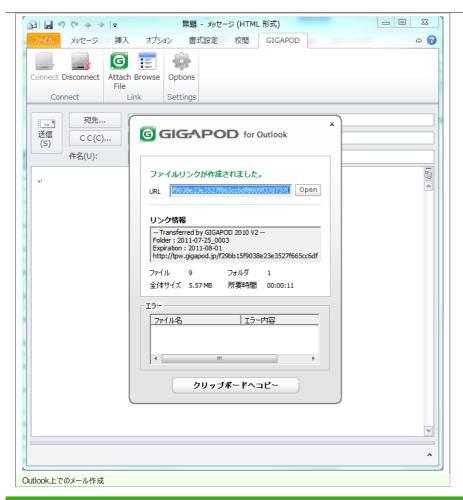
設定した言語を反映するためには、GIGAPOD Miniの再起動が必要です。

GIGAPOD for Outlookとは

スクリーンショット

GIGAPOD for Outlook概要
GIGAPOD for Outlookは、Microsoft Outlook上でリンクを作成して送ることができる、Officeアドインです。
Outlookのメール作成画面上で、GIGAPODリンクを作成することができ、メール作成作業を妨げる事なく、GIGAPODへアクセスすることができます。
32Bit版WindowsにインストールされたOutlook2010でご利用頂く必要があります。
注意)ゲストユーザーではご利用できません。

GIGAPOD for Outlookとは



GIGAPOD for Outlookのインストール

入手方法

GIGAPOD for Outlookは、 $\underline{\mathtt{c56000}}$ からダウンロードすることができます。

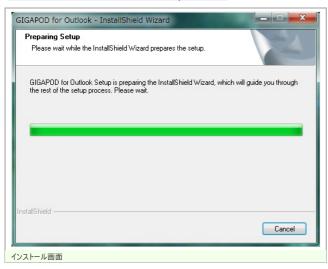
インストール

1. GIGAPOD for Outlook(以下G4O)のインストールファイル(G4OSetup_xx.exe)をダブルクリックして実行します。

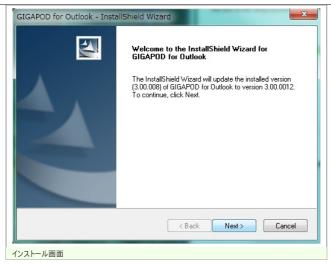


2. インストールが開始されます。

Visual Studio Tools for Office Runtime 2010 Setupが必要な場合



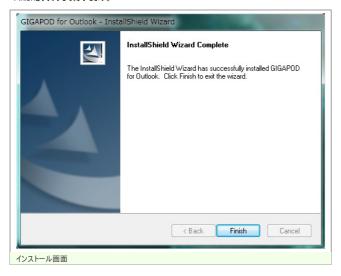
3. Nextをクリックしてインストールを進行します。



4. インストールが開始されます。



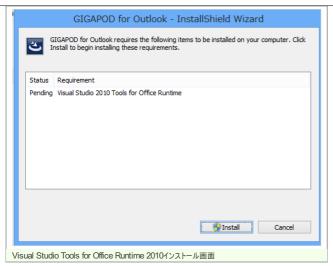
 インストールが完了されたら、以下のような画面が表示されます。 Finishをクリックして終了します。



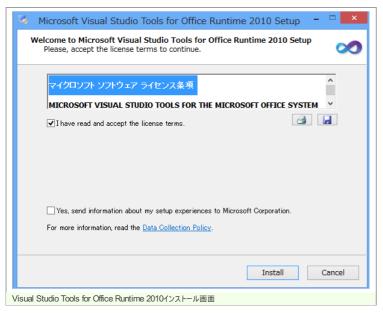
Visual Studio Tools for Office Runtime 2010 Setupが必要な場合

G40をインストールするためにはVisual Studio Tools for Office Runtime 2010 Setupが必要となります。ご使用のPCにVisual Studio Tools for Office Runtime 2010がインストールされてない場合は以下のような画面が表示されます。

1. Installボタンをクリックします。



ライセンス同意にチェックをしてInstallボタンをクリックします。
 インストールが完了するとG4Oのインストールが可能になります。



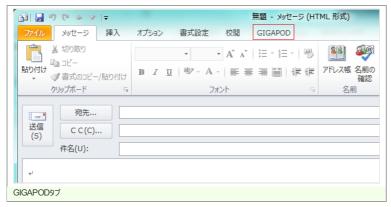
GIGAPOD for Outlook上でリンクを作成する

GIGAPODに接続

1. Outlookの新しい電子メールをクリックします。



2. メール作成フォームが表示されましたら、GIGAPODタブをクリックします。



3. 以下のようなアイコンが表示されます。



4. ConnectをクリックしてGIGAPODに接続します。



5. ログイン画面が表示されましたら、GIGAPODのURL・ユーザID・パスワードを入力して Loginボタンをクリックします。

ゲストユーザーではご利用できません。

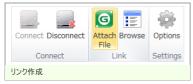


6. ログインが成功するとGIGAPOD for Outlookの操作アイコンが有効になります。



リンク作成

1. Attach File アイコンをクリックしてリンクを作成します。



2. リンク作成画面が表示されます。



リンクを作成するファイルまたはフォルダを追加します。
 Add to list ポタンをクリックしてフォルダ追加するか、ドラッグ&ドロップ追加します。



4. Add to list ボタンをクリックしてフォルダを追加します。



5. ドラック&ドロップでファイル、またはフォルダを追加します。



6. ファイル・フォルダが追加されます。



7. 作成するリンクのオプションを設定します。



8. GIGAPOD上のアップロード先を指定します。 デフォルトは [/マイフォルダ/@G40] です。



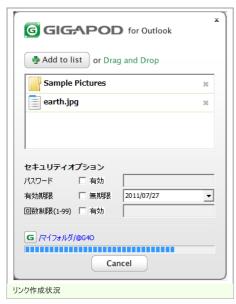
9. フォルダ参照画面からアップロードする場所を指定してOKをクリックします。



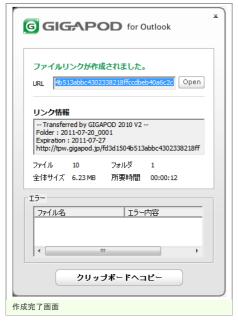
10. リンク作成ポタンをクリックしてリンクを作成します。



11. リンク作成状況が表示されます。



12. 作成が終了されると結果画面が表示されます。



13. Openポタンをクリックするとウェブブラウザー上で確認ができます。





14. クリップボードヘコピーボタンをクリックします。



15. メール作成フォームに作成したリンクを貼り付けます。



他の機能

1. Browse アイコンをクリックするとウェブブラウザが立ち上がりGIGAPODに自動ログインします。



2. Options アイコンをクリックするとGIGAPOD for Oulookの設定画面が表示されます。





3. Disconnect をクリックするとGIGAPODとの接続が切れます。



スマートフォン、タブレット端末で利用する

スマートフォン、タブレット端末のWebブラウザからも利用できます。例えば、建築現場に図面や部材写真を紙資料を持ち込むことなく、必要なデータに端末からアクセスできるので、複数の端末間での情報共有や、端末から文書を 新送することも可能です。

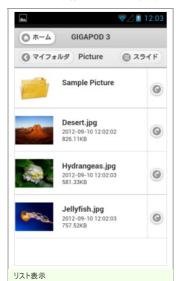


特長

- 1. 端末からGIGAPODの基本機能を利用できます。
 - a. ファイル転送(ファイルリンク機能、フォルダリンク機能)
 - b. ファイル共有(ゲストフォルダ機能)
 - c. 各種アクセスコントロール、監査ログ等のサーバーセキュリティ機能
 - d. SSLによるサーバー認証、暗号化通信などのネットワークセキュリティ機能
- 2. 端末側にアプリケーションをインストールする必要がありません。

スクリーンショット

a. GIGAPOD上の画像ファイルのサムネイル表示、スライドショーが可能





b. GIGAPOD上のファイルヘリンクを作成可能





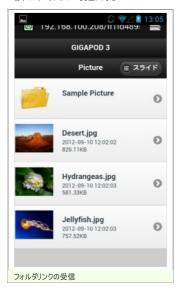
ファイル転送機能の場合、端末のメールソフトが連携します。



c. 多言語に対応(日本語、英語、中国語、韓国語)



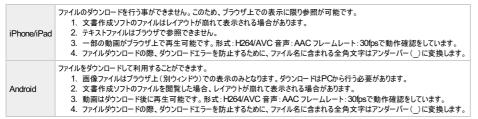
d. 端末上でのリンクURL受信に対応



制約事項

- 1. アップロードはできません。端末のブラウザを利用している事から、アップロード操作は行えません。
- 2. データの参照について

データの参照方法は、端末のOSによって方法が異なります。

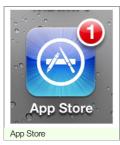


アプリ(iOS)

iPhone,iPadからも利用できます。例えば、建築現場に図面や部材写真を撮ってGIGAPODへアップロードしたり、必要なデータにiPhone,iPadからアクセスできます。

入手とインストール

1. App Storeからダウンロードします。



2. 「gigapod」で検索し、インストールします。



インストールが完了するとGIGAPODのアイコンが表示されます。



4. アプリを実行するとログイン画面が表示されます。



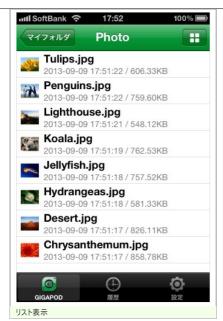
特長

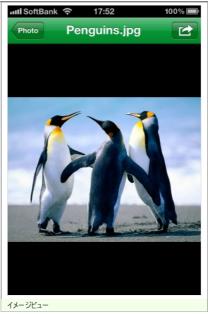
- iPhone,iPadからGIGAPODの基本機能を利用できます。
 - a. ファイルアップロード(撮った写真や動画またはライブラリから)
 - b. ファイル転送(ファイルリンク機能、フォルダリンク機能)

 - c. ファイル共有(他のアプリとの共有) d. 各種アクセスコントロール、監査ログ等のサーバーセキュリティ機能 e. SSLによるサーバー認証、暗号化通信などのネットワークセキュリティ機能

スクリーンショット

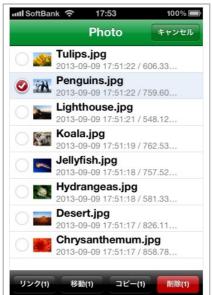
a. GIGAPOD上の画像ファイルのサムネイル表示、イメージビューが可能





b. GIGAPOD上のファイルヘリンクを作成可能









リンク送信機能の場合、端末のメールソフトが連携されます。

アプリ(iOS) Page 68 of 71



アプリ(Android)

Androidからも利用できます。例えば、建築現場に図面や部材写真を撮ってGIGAPODへアップロードしたり、必要なデータにAndroidからアクセスできます。

入手とインストール

1. Playストアからダウンロードします。



2. 「gigapod」で検索し、インストールします。



3. インストールが完了するとGIGAPODのアイコンが表示されます。



4. アプリを実行するとログイン画面が表示されます。

アプリ(Android) Page 69 of 71



特長

- AndroidからGIGAPODの基本機能を利用できます。
 - a. ファイルアップロード(撮った写真や動画)
 - b. ファイル転送(ファイルリンク機能、フォルダリンク機能)
 - c. ファイル共有(他のアプリとの共有)
 - d. 各種アクセスコントロール、監査ログ等のサーバーセキュリティ機能
 - e. SSLによるサーバー認証、暗号化通信などのネットワークセキュリティ機能

スクリーンショット

a. GIGAPOD上の画像ファイルのサムネイル表示、イメージビューが可能





b. GIGAPOD上のファイルヘリンクを作成可能







リンク送信機能の場合、端末のメールソフトが連携されます。

アプリ(Android) Page 70 of 71



アプリ(Android) Page 71 of 71